

エヴァモア俱楽部・JAエヴァモア俱楽部

EVER MORE

ヌマザワグループ 地域とのコミュニケーション広報誌
サステナビリティレポート

seventeenth 17

未来から
愛される
会社をめざす



会員様
無料

人形・写真供養祭 物故者慰霊祭

12.21 [水曜日] 10:00 ~
[受付]



※受付は当日のみとなります。前日・後日の持ち込みはできません。

※人形ケースやガラス・金属等はご遠慮ください。

※本年度ヌマザワ・JAにてご葬儀されました故人様を合同慰霊祭にてご供養致します。

供養料 1,000 円
(会員様無料)

※お申し込みはエヴァモア俱楽部
JAエヴァモア俱楽部

会員カードの提示
をお願いします。



スタッフ
募集

未経験者でも
OK!!

共にヌマザワで働く仲間を募集します

給与

180,000円~220,000円

賞与

年2回(8月・12月)

休日

年間休日96日

その他

社会保険制度完備/昇給制度あり/
退職金制度あり/特別業務手当あり

ライフスタイルに合わせた
勤務時間の相談も可能です。

勤務時間
8:45~18:00
(内 実働7時間45分)

ヌマザワグループ

- 株式会社ヌマザワ 本社
- エヴァホール新庄・紫陽花・すみれ
- エヴァ アネックス
- やすらぎファミリ工茶屋町
- エヴァやすらぎ・エヴァモア美術館
- お仏壇のヌマザワ

〒996-0026 山形県新庄市大町3-41
TEL.0233-22-2137 FAX.0233-23-7566

- 株式会社医療救急サービス
- ヘルスケアショップシープ
- いきいき俱楽部シープ
- エヴァモア俱楽部・
JAエヴァモア俱楽部事務局

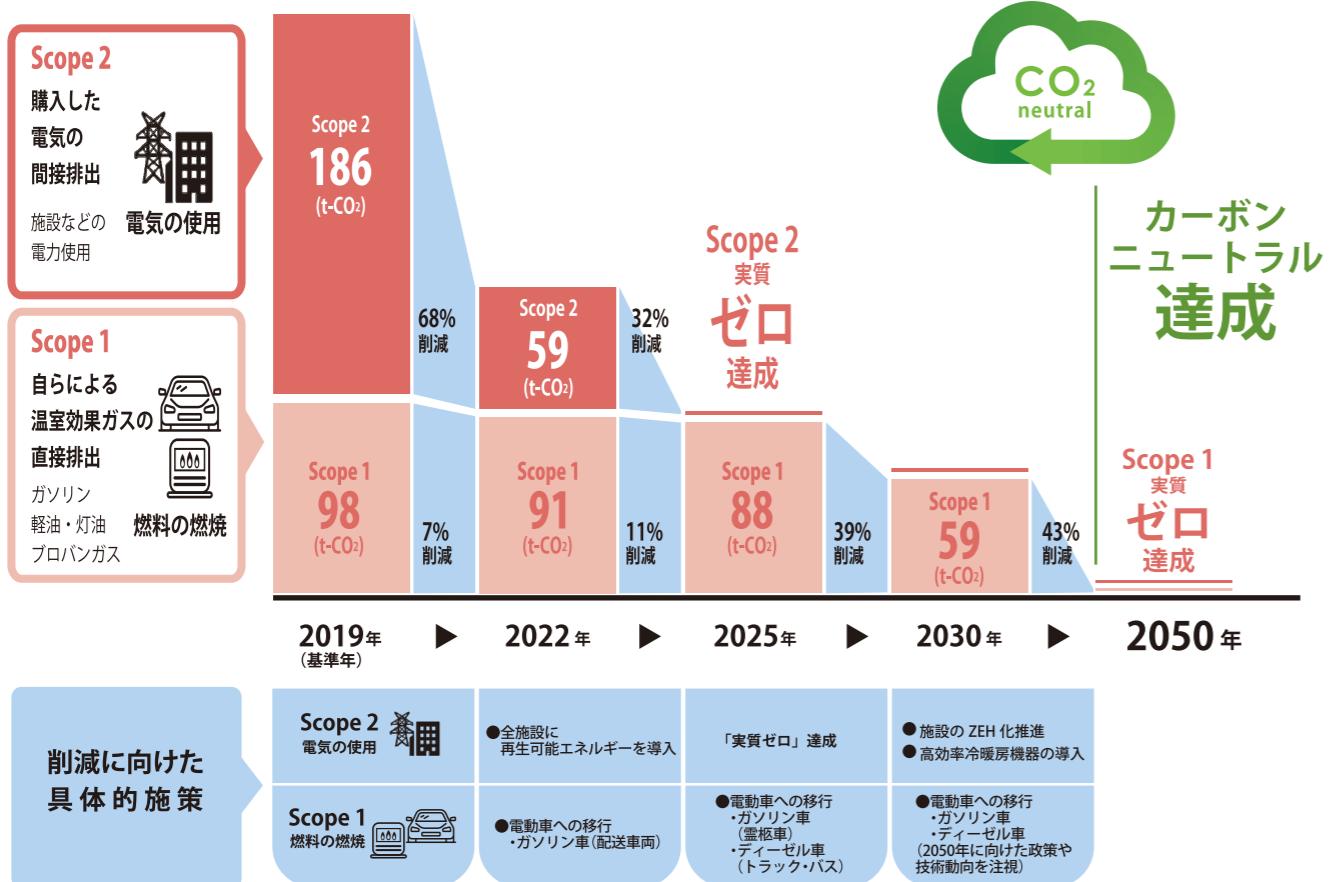
想いをつなぐ
ヌマザワ

<https://www.numazawa.co.jp>
<http://www.evermore-s.art>

お問い合わせ ☎ 0120-52-0855

ヌマザワ「カーボンニュートラル」達成までのロードマップ

株式会社ヌマザワの二酸化炭素(CO₂)削減目標



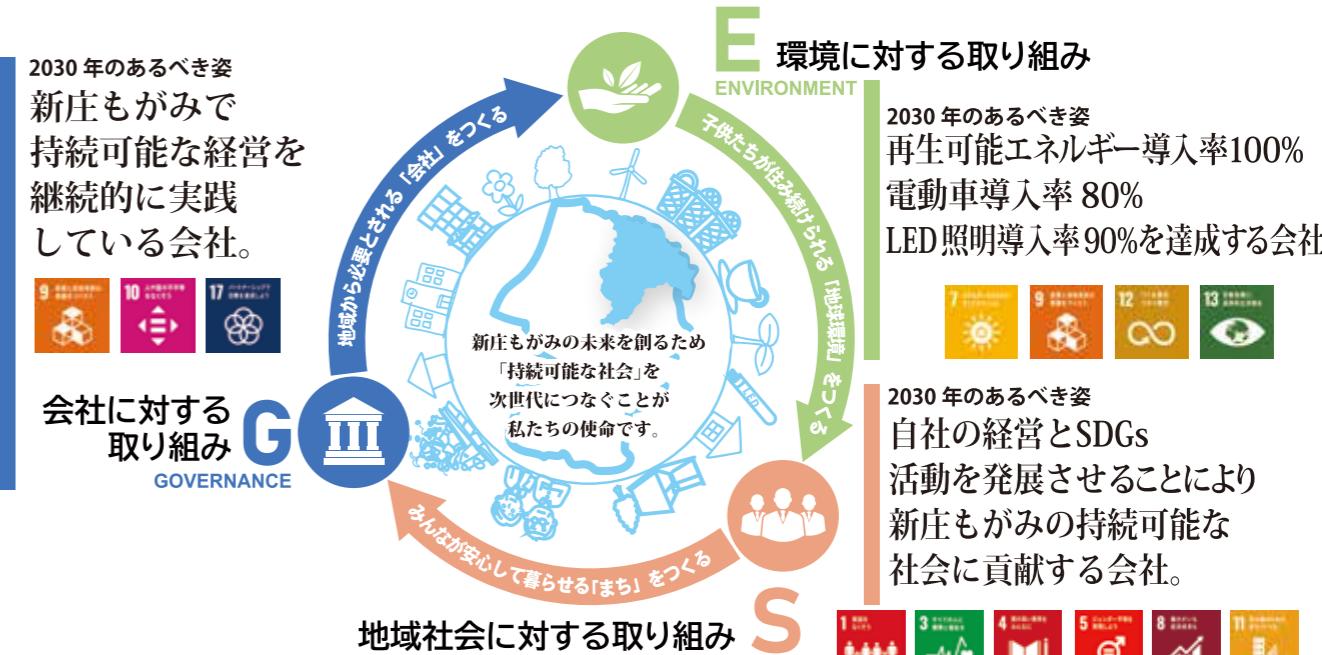
※東北電力「環境家計簿」及び「温室効果ガス排出算定・報告・公表制度における算出方法・排出系数」を基に作成。
※Scope1（自社の直接排出）については社会動向や地域事業者との連携も鑑みながら削減を目指していきます。
※Scope1・Scope2の排出量「実質ゼロ」の未達成分についてはオフセット活用を検討していきます。
※Scope3（サプライチェーン排出量）については、2025年までに開示に向けた算定方法を検討していきます。

2030年ビジョン

SDGs・ESG 経営

スマザワのSDGsの取り組みは「環境」「地域社会」「会社」の3つの要素で構成されたESG経営を通じて、SDGsと連動させた2030年のスマザワの姿を掲げました。

地球環境や地域社会が抱える課題解決に向けた取り組みを継続していくことで、住み続けられる新庄もがみの創造に貢献してまいります。



SDGs 2022年の取り組みと2030年までの目標

スマザワSDGs宣言を行い、「未来へつなぐバトンプロジェクト」がスタートして、自分たちのやれることから取り組んできました。SDGsの目標をE「環境」S「地域社会」G「会社」の3つに分類し、「2030年のあるべき姿」をかかげました。各目標に向かつて一年間で取り組んだ成果をESGの要素ごとに次のページよりご紹介していきます。

SDGsといふ世界の共通語を介して、社員、地域社会との関係が深まつたと感じています。

2030年のスマザワの目標に向かい、また一年間、葬祭業を通してSDGsを達成のためのロードマップを策定してします。

一年後、また、多くのご報告ができるよう努めてまいります。



ZERO CARBONへの取り組み



デジタル看板



やまがた水力プレミアム
認定書



スマザワではゼロカーボンを
めざし、できることから
一つずつ取り組みを
進めています。



山形県の補助金を活用し、デジタル看板を導入しました。以前の看板は、紙ベースであったため、①文字入力②印刷③運搬(本社から現場)④設置という作業工程がありました。デジタル看板導入により、①入力②出力のみで作業工程が半分に、作業人数も4人から1人になり、労働効率アップ、経費削減、そして環境負荷の低減につながりました。

DXの取り組み デジタル看板

カーボンニュートラル実現に向けて、エヴァホール新庄では、CO₂を排出しない「やまがた水力プレミアム」の電気を使用しています。再生可能エネルギーの導入で電気の地産地消を実践しています。再エネ料金が発生しますが、未来への投資と考えています。

また、市内に有する三施設と本社、お仏壇のスマザワの照明をLEDにし、省エネ機器の導入も行なっています。

再生可能エネルギーの導入

スマザワで一年間に約25000枚消費していた紙袋を、エコバッグとしてお使いいただけるように、シンプルな無地で3R(リデュース、リユース、リサイクル)のリユースできる不織布袋にしました。「ストは紙袋よりかかりますが、CO₂の削減とSDGsの普及に貢献できればとの想いで取り組んでいます。返礼品の包装や紙袋が変わっても、感謝のお気持ちは変わらない今まで環境課題の解決につながります。

「山形新聞2022年4月6日」「写真提供/山形新聞社」



エコバックとこれまでの紙袋



葬儀後の返礼品袋をエコバッグに

昨年令和3年度の新庄東高校様のプレゼン授業「スマザワと新庄東高ができること」の中から生まれたアイディアがエコバッグとして形になりました。

お葬式の返礼品は、ご参列いただいた方々へのお礼の気持ちの形として、丁寧に包装してのし紙、お札のハガキをつけ、紙袋に入れてお渡していました。

作業工程に入手と時間がかかるており、そして、何より、参列者が持ち帰った返礼品の包装紙やのし紙は捨てられ、スマザワの名前入りの紙袋も使われることはほぼなかったと思います。



スマザワ×シントウ×SDGs产学連携企画

模擬葬儀を通して儀礼文化を体験していただいた時に生まれたアイディアがエコバッグとして形になりました。

ゼロカーボンをめざし 一步ずつ形に



働きがい、働きやすい会社
経営者としての取り組み

これから生産年齢人口（15才以上65才未満）が減り、労働者不足が社会問題として深刻になることが予測されます。こと新

庄もたみ地域においても、若者の地元離れが著しく、地元に戻る若者が少ない中で、葬儀社といふ、決して楽ではない職業に新しい社員を迎えていけるかが、経営者としての喫緊の課題です。

そこで取り組んでいるのが、SDGsの概念のひとつ、「Sの動き」が、じつは

住宅手当

特別業務手当



今日は二人目の子なんですが、一人目の時は男の人が育休を取るイメージがなかつたので考えもしませんでした。今回は、社長から「育児休業がありますよ」と言ってくださいましたので、3歳の長男がいますし、妻と相談して約二週間取得しました。私は秋田出身、妻も



佐藤 寛人
式典施行部

は男の人が育休を取るイメージがなかつたので考えもしませんでた。今回は、社長から「育児休業がありますよ」と言つてくださいつたので、3歳の長男がいますし、妻と相談して約二週間取得しました。私は秋田出身、妻も

両親とも仕事をしていますので、帰らずに、妻が退院してからは率先して、おむつ交換から家事全般まで、おっぱい以外は全部やりました。私の育休のおかげで初めての子でも、一人で落ち着いて育児に向き合えました。生まれて1ヶ月間の成長を身近で見られたことはとても良かったです。スマザワでは、いろいろな制度、新しい取り組みを取り入れています。次の人のためにも前例となればと思います。1ヶ月の育休期間、人数の少ない中、他の社員に負担をかけました。みなさんの協力があつたこそです。ありがとうございました。

実家に帰らすは自分たちでと考えていたのでとてもありがとうございました。育児に関しては、自分なりに協力していなかったりでしたが、実際、向き合ってみると大変どころじやなかつたです。

育休明け、仕事復帰してからは、いかに効率的に無駄なく業務をこなすかを考えるようになりました。スマザワでは、休みの希望は柔軟に予定を組めますし、子どもに何かあった時に中抜けや早退ができるのも助かります。社長から声をかけていただけたのと、長期間のお休み中にフォローしていくださつたみなさんに感謝しています。



人材育成で大切なのは思考行動パターンが変わること



果、「自分や会社の強みを活かすことで、社会課題を解決できる」といったマインドに変わってきています。

重要なのは、研修時間の学びが「行動」として定着して、元に戻らないことです。その対策として、研修後も短時間で取り組める課題を出しています。委員会を中心に社長も一緒になって全社一丸で継続的に取り組むことが「強み」に繋がります。

ママザワを客観的にご覧になってー

事業承継は、従業員にとっては大きな環境の変化です。会長から社長へと価値観や判断基準などが変わることを意味します。若いメンバーは比較的スマートに変化に対応できますが、会長と長い時間を過ごしていただこうことです。

未来から愛される会社になるとはー

時代の変化に迅速に対応することが大切です。未来を予見するのは社長だけではありません。社員一人一人が情報収集する人材育成はインプットのイメージが強いですが、実はアウトプットなんですね。アクションをして成果がでれば考え方が変わります。その積み重ねなどで、アウトプットの場をつくらないといけないんです。会社の環境は自分で前向きにつくれるようにする、その一つのツールとしてSDGsをうまく活用していくだこうことです。



白井旬先生インタビュー ESG経営から導く SDGsプロジェクト

戦略人事コンサルタント
職場のSDGs研究所
代表 白井 旬 氏



『経営戦略としてのSDGs・ESG』白井 旬著
Amazon 中小企業経営カテゴリーにて第1位
見開き 2ページで紹介していただきました。

ママザワとのきっかけはー

2021年7月に沼澤社長が日本経営合理化協会主催の私のセミナーに参加されたのがきっかけです。中小企業の中には「〇〇県SDGs宣言で満足録制度」などのSDGs宣言で満足し、その後歩みを止めている会社が多くあります。一方、沼澤社長はかなり貪欲に取り組まれています。たった1年で社員が成長し、業績にも良い影響が出たことから、今年の同じセミナーで成功事例発表をしていただきました。

社員が変わったと感じることー

研修はリアルとオンラインを毎月交互。2ヶ月に一度、山形に来ています。当初は、「SDGs・リボランティア」「社長が率先して行う（社員はあまり関係ない）」といった感じでした。回を重ねる度にSDGsの本質理解をした結果

より病欠率は全国ワースト。山形県は健常寿命が全国に比べて約10年短いなど、健康も地域ごとに課題が違います。ですから、地域密着企業が社会課題を解決することが一番だと思います。また、中小企業がSDGsにしっかりと取り組むことで大手企業と対等に取引ができるようになることがいいと思っています。

白井旬先生

SDGsプロジェクト
戦略人事コンサルタント
職場のSDGs研究所
代表 白井 旬 氏



もがみ中央農業協同組合は、2018年4月1日にJA新庄もがみ・JA山形もがみ・JA真室川が合併し「JAおいしいもがみ」として生まれ変わって5年目となります。

新庄市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村の管内地区の組合員の生活に寄り添い、継続的に奉仕できるよう、日々、業務に取り組んでおられます。葬祭事業におきましては、長年、スマザワと業務提携を結んでいただいており、JAエヴァモア俱乐部の会員制度も活用いただいています。ご担当の職員の皆様は、研修会で葬儀に関する勉強を重ねていただき、パートナーとしてお互いの信頼関係を構築しています。新庄もがみ地区の広い範囲においておりますので、各地区の當農センターをご対応いただけることは、ご家族様にとりましては、心強く、安心していただけます。安心して暮らせる「まち」をいつしまつくりたいと思います。

葬儀のご相談は、お近くの営農センター又は担当直通にご連絡ください

北部営農センター
〒999-5103 新庄市大字泉田往遠東151
TEL：0233-25-3611 直通090-2799-4440

南部営農センター
〒999-4601 舟形町舟形 325 番地の 1
TEL : 0233-32-2133 直通 080-3555-7030



組合員と地域のために パートナーシップで絆を深める

スマザワは、組合員様のもしもの時にご安心していただけよう、JA葬祭事業と業務提携しております。JAもがみ中央農業協同組合 代表理事組合長 押切安雄様にお話を伺いました。



のは、農協事業として、組合員との絆が深まる大切な事業であると思つております。県内では、JAでセレモニーホールを持ち、葬儀を行なつてゐる地域もありますが、もがみ地域は広範囲にわたつておりますので、新庄の中心部にあるスマザワさん是非常に大きな存在です。組合員は非常に大きな存在です。組合員は農協職員かしることで安心しただけますし、農協はスマザワさんがいることで安心して対応でき、

組合員からの信頼を得られます。農協を信頼してお任せいたくために、葬祭担当の職員は、葬祭についての勉強をしています。しかし、日々、葬儀の形態も変わつてきますし、地域によっての風習・慣習・宗派など、葬儀はさまざまなことがあります。また、日頃よりお付き合いのある組合員だけでなく、東京など他地域から来ているご親族もいらっしゃいます。職員は一生懸命のつもりでも、気つかない部分もあり、そういう面もカバーしていくだけのことは心強いものです。

喪家の皆様に満足いただき、感謝されるように、今後もパートナーシップとしてより良い関係を深めながら、地域貢献をしていきたいと思つています。



JAエヴァモア倶楽部は
JAのご葬儀会員制度です。

事前にご入会いただきますと
もしもの時の安心とご葬儀費
用の会員割引、様々な特典が
受けられます。



日本画家上村淳之氏が
令和四年度文化勲章を
受賞されました。

心よりお慶び申し上げます。

日本画家、日本芸術院会員、京都市立芸術大学名誉教授の上村淳之氏が文化勲章を受賞されました。祖母の上村松園氏、父の松篠氏、淳之氏と親子三代での文化勲章受章となりました。
おめでとうございます。

上村淳之氏は、エヴァモア美術館に常設展示の池田啓子氏の師匠であるご縁で、エヴァモア美術館オープンの時にはメッセージをいただききました。淳之氏は鳥と花をよく愛し、淳之氏の花鳥画には生命感あふれる鳥たちが描かれています。



エヴァモア美術館 受賞記念特別企画 上村三代展

上村先生の文化勲章受賞を記念して上村松園・松篠・淳之三展を開催します。
開催中の入場につきましては事前にお問い合わせください。



お仏壇のスマザワ リニューアルオープン



お仏壇のスマザワがリニューアルオープンしました。これまで仏具は本店にご案内するなど、お客様にご不便をおかけしておりましたが、此の度、お仏壇の展示、販売から仏具、線香、ろうそくなどの仏具関連品すべてを一堂に取り揃えました。また、営業時間内はスタッフが常駐するように体制を整えてまいります。

お葬式がコロナ禍や時代の流れで変わってきたように、ご供養の形もさまざまになっています。大切な方の思い出をいつも近くで感じられる手元供養の品々や新しい仏具から、慣れ親しんだ昔ながらの線香、ろうそくまで、豊富な品揃えをしています。また、大切なご家族の一員であるペットのためのご供養品もご用意しております。また、大切なご家族の一員であるペットのためのご供養品もご用意しました。店頭にない品物は、カタログでお取り寄せもできます。広い店内で、ゆっくりとお話をいただけますので、地域の皆様のご来店をお待ちしております。



店長 佐藤 志保
グリーフケア・アドバイザー
何なりとご相談ください。
tel.0233-22-5899



震災孤児支援の募金、ジェットみやぎへ

震災のあった2011年の翌年から
メセナ活動や日頃お客様から募金いた
だいたお金で、毎年、震災孤児支援団体
の認定NPO法人JETOみやぎさん
に寄付しています。今年も一年分の皆様
からの善意の募金をお渡しました。

おもいやり駐車場の設置

ご高齢の方、妊婦さん、お身体の不自由な方々にお使いいただけるよう、「おもいやり駐車場」をつくりました。入口の近く、多くの方々の目に触れるところで、スマザワにお越し下さるお客様にもおもいやりの気持ちが広がり、想いがつながつていけばと思っております。

た。セミナーでは「ご葬儀準備ノート」をテキストにして説明させていただいたところ、わかりやすいとの感想をいただきました。いつかは必ずくる「その時」のために準備しておくことで、送る人も送られる人も悔いののこらないお別れをすることができます。地域の高齢者と関わる民生委員さんに終活セミナーを受けさせていただくことで、終活の意識が広がっていくと思います。

BCP GUIDELINES



新庄市との協定

- ①棺及び葬祭用品の供給並びに作業等の役務の提供
- ②遺体安置施設等の提供
- ③遺体の搬送
- ④その他、必要とする事項

災害時に支援、協定結ぶ

新庄市はスマザワ、葬祭業のスマザワ（同市、沼澤祐一さん）と災害援助協定を結んだ。葬祭用品の供給を通じて、被災地を同社が他業務より優先して扱う。SDGs（持続可能な開発目標）に取り組んでいる同社が地域貢献活動として市に提案した。市内で大規模な搬送が発生した場合に、ひつぎをはじめ手配や遭体の搬送について同社が協力することになり、心強い」と話す。沼澤社長は「葬祭業の強みを生かし、市と一体になつて市民の安心につなげたい」と述べた。（斎藤哲也）

災害援助協定を結んだ山尾順紀市長（右）と沼澤祐一社長（左）新庄市役所

「山形新聞2022年5月14日」「写真提供/山形新聞社」

終活セミナーの開催

スマザワではお葬式の事前相談会、終活セミナーをお客様向けに開催しておりますが、此の度、新庄市第3区民生委員児童委員様よりご依頼をいただき、終活セミナーを開催させていただきました。

2022年5月13日に、新庄市役所応接室で、災害援助協定の締結のために山尾順紀市長とお会いしました。災害時には葬祭業の強みを生かし、市民の皆様の安心につなげたいと思つています。

新庄市と災害援助協定を結ばせていただきました。みんなが安心して暮らせる「まち」をつくるための取り組みとして、万一、新庄市内で大規模な災害が発生し、必要とされる場合、お棺の手配や遭体の搬送を行つという内容です。締結式が市役所で行われた。山尾順紀市長は「行政では担えない部分を専門業者にサポートしても、力する。費用は市が負担します」と話す。沼澤社長は「行なわれることになり、心強い」と話す。「葬祭業の強みを生かし、市と一体になつて市民の安心につなげたい」と述べた。

災害援助協定を締結

もしもの時、備えがあることの安心
葬儀社のできること



取得した資格をSDGs普及活動に



フューネラルビジネスシンポジウムで発表



ジモト大学にご参加いただいたみなさんと

ジモト大学「高校生に学んでほしいSDGs」開催
ジモト大学は、SDGsを学んでほしい学生に学んでほしいSDGs」を開催し、高校生、インターネットショッピング学生、A-LTの先生、地元の経営者、ジモト大学事務局の方に参加、ご協力いただきました。SDGsを通して、予測不能の時代を自分らしく生きていく術を学んでほしいと思っています。参加した高校生と「SDGs・QFESTA みらい甲子園南東北大会」に

未来のために活かす資格
これから世界をつくる若いみなさんにSDGsを伝える際に役立つてるのは、一般社団法人シンク・ジ・アースの「SDGs for School認定エディケーター」の資格、学びです。また、職場のSDGs研究所、特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究所認定の「職場のSDGs推進コンサルタント」「職場の基礎代謝®改善ファシリテーター資格および実力発揮マネジメントカードファシリテーター」の資格も取得していますが、これらの資格を活かして、SDGsを地域社会、葬祭業界、そして全国にSDGsを広げていくことが、私の目標です。

国際ホテル・ブライダル専門学校で講座

新潟県の国際ホテル・ブライダル専門学校の葬祭(ディレクター)科の生徒さんにオンラインで「葬祭業者が取り組むSDGs」についてお話しをさせていただきました。

葬祭(ディレクター)をめざす学生さんの心に響くものが一つでもあればと思っていました。

エンタリーしました。

フューネラルビジネスシンポジウム

パシフィック横浜で開催された「フューネラルビジネスフェア2022」シンポジウムで「葬儀社が取り組むSDGs地域と共生するためにできること」と題して、スマザワの取り組みを発表させていただきました。葬祭業を通して地域社会の取り組みが業界に広がっていくきっかけになればと思っています。

新庄東高校様の授業
こちらも昨年度に引き続き、新庄東高校様にご依頼をいただき、「教養講座(SDGsについて教えてよ!)」のお話をさせていただきました。
農林業は、食料、環境、エネルギーなどSDGsの課題に深くかかわる業種です。これらの農林業を行い、日本の課題解決に向け、今回の学びが行動につながっていふことを願っています。

山形県立農林大学校様で講座

こちらも昨年度に引き続き、山形県立農林大学校様にご依頼をいただき、「教養講座(SDGsについて教えてよ!)」のお話をさせていただきました。
授業の成果となる生徒によるプレゼン大会、今年度はどんなアイディアが生まれるのか楽しみです。

新庄東高校様の授業

昨年度に引き続き、今年度も新庄東高校様のSDGs授業のご依頼をいただき、半年間授業を担当させていただきます。

今年度は新庄もがみが抱える地域の社会課題からSDGsに落とし込んで自分たちで何ができるかを導いていきます。未来を担う高校生の感性で、社会課題を解決するためにできるアイディア創出を支援していきます。

SDGsを地域社会・未来に広げる





ジモト大学プログラム「しごトーク～働くセンパイによる特別授業」に参加させていただきました。

講師として八鍬豊が新庄北高の生徒さんにメッセージをお伝えしました。
貴重な機会をありがとうございました。



八鍬 豊
式典実行部
2021年12月入社



佐藤 瑞輝
製造部
2022年4月入社

新入社員 Q&A よろしくお願ひします

Q1 / 入社して今まで、一番に思い浮かぶエピソードは？

Q2 / 3年後、スマザワどうなつていい？

Q3 / 新入社員研修で横浜のフェューネラルビジネスフェアで感じたこと？

Q4 / 自分にキャッチコピーをつけるなら？ 趣味、特技、好きなこと



井上 司
式典実行部
2022年4月入社



小野悠吏
ホールスタッフ
2022年4月入社

A1 / お葬式の時に仏具の位置を間違えてしまって、先輩方にフォローしていただきたことです。すごく落ち込んでいたら、山科さんが「大丈夫だよ」と声をかけてくださって、次は間違えないようにすぐメモをとつて、努力しています。

A2 / ミスをなくして、後輩に頼られる存在になつてみたいで、A1 / 言葉づかいには気をつけています。搬送に行って、喪主様とお話しすることができますが、堅すぎず、柔らかすぎず、ご喪家様の年齢層にあわせた対応を心がけています。新人ですがベテランに見られますから。

A3 / 一人前までいかなくとも、それなりにこなせるよう、ご満足いただける葬儀ができるようになつてみたいです。

A4 / 横浜もフェアもはじめて緊張しながらもとても楽し、いい経験をさせていただきました。仕事を教えてくださる尊敬している山科さんといつしょに行けたことがうれしかったです。

A5 / 体を動かすことが大好き。小学校から高校までバスケットをしていて、休みの日は体がなまりないように動いています。

A6 / 中年のアスピラくん。アスピラガスを栽培して5年目、だんだん品質も味もよく自信がついてきました。野菜大嫌いな私が野菜嫌いでも美味しいアスピラガス、試行錯誤中です。

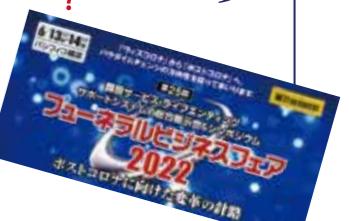
A1 / 関東での前職がクレーム処理的な仕事でしたので、感謝していくいただける仕事で本当によかったです。

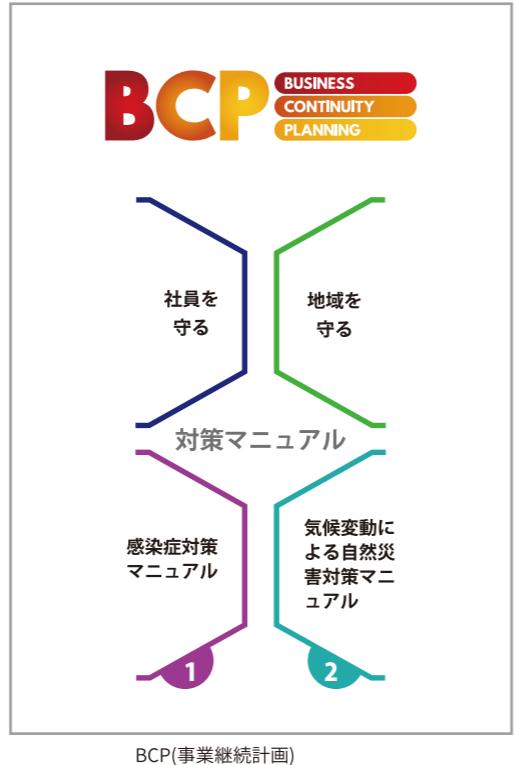
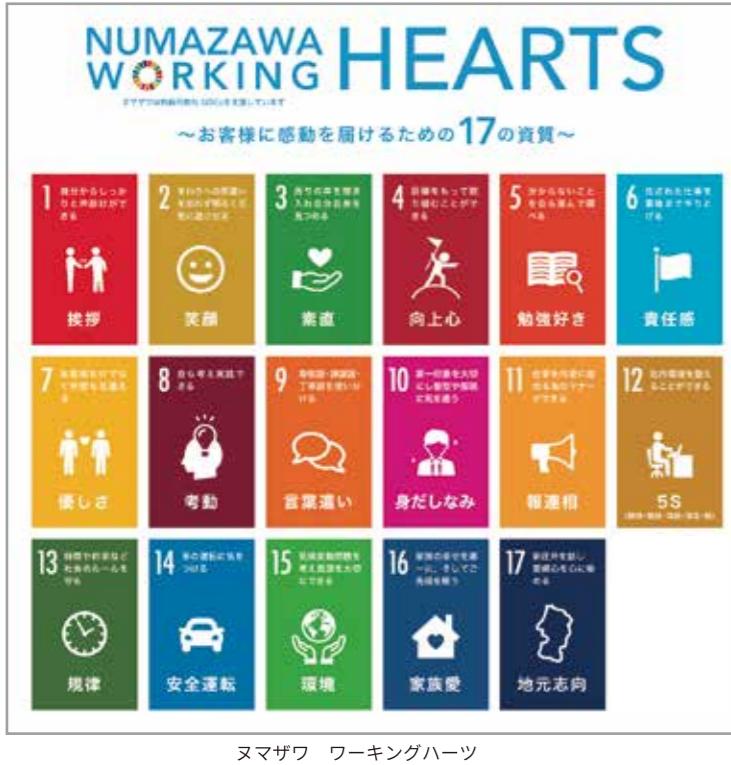
A2 / 式典実行課の業務でまだいくつかこなしていない仕事があります。一からすべて、お葬式の施行まで全部ひとりでつくりあげていると思います。

A3 / さまである展示品の中から、あつたら便利だと思つもの

母校、新庄北高で講師体験 学生時代の自分のこと、スマザワはどういう会社で自分の仕事のやりがい、なぜスマザワに入ったかをお話しました。

みなさん、興味を持つて聞いてください。質疑応答もしっかりとさせていただきました。スマザワを知つて、好奇心のかたまり。それは、覚えることが多い仕事で活きていました。





スマザワワーキングハーツ

「想いをつなぐ」という経営理念の元で、日々の仕事に従事し、お客様にご満足いただけるお葬式のサポートに努めています。いくつも資格を有していても、決められたマニュアル通りのお葬式ではお客様の心を動かす、ご満足には至らないと思っています。お客様の想いをつなぐお葬式にするために、スマザワは、新型コロナウィルスと気候変動による自然災害の2つのガイドラインを定めています。

スマザワワーキングハーツは、お客様に感動を届けるための17の項目、それがスマザワワーキングハーツ、スマザワで働くための行動指針です。

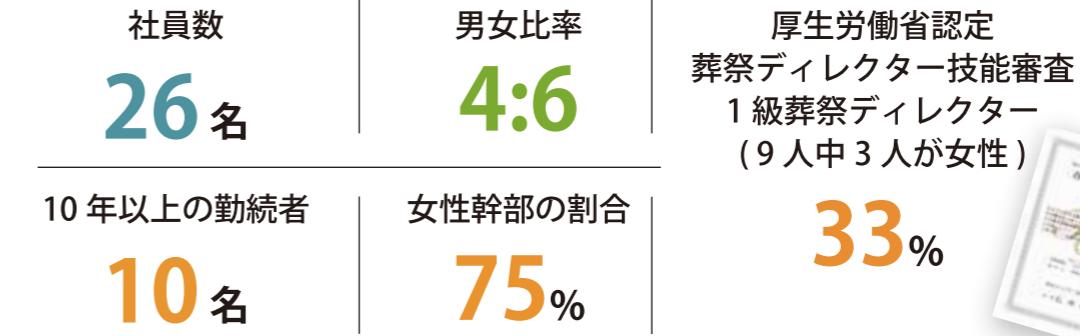
読めない問題に対し、スマザワでは、ガイドライン、BCP(事業継続計画)を定めています。

緊急事態に遭遇した場合、損害を最小限にとどめ、会社を守ることで社員は安心できます。会社が存続することで地域の皆様に安心していただけます。持続可能な会社であるために、スマザワは、新型コロナウィルスと気候変動による自然災害の2つのガイドラインを定めています。

BCP(事業継続計画)策定

現代は世の中の変化の予測が難しいVUCA時代といわれています。先が

足りないだけのお葬式のサポートに努めています。いくつも資格を有していても、決められたマニュアル通りのお葬式ではお客様の心を動かす、ご満足には至らないと思っています。お客様の想いをつなぐお葬式にするために、スマザワは、新型コロナウィルスと気候変動による自然災害の2つのガイドラインを定めています。



会社の体制整備と社員の思考行動が変化に強い会社をつくる

女性が活躍している会社

「働きがいのある会社 働きやすい会社を推進しているスマザワは、女性が活躍している会社です。女性の幹部率が75%、女性に支えられています。

毎年9月に実施される「葬祭ディレクター技能検査」(新型コロナウィルスの影響で昨年度分は今年4月に実施)で、1級葬祭ディレクターに5名合格しました。そのうち2名が女性社員です。1級は一般葬から社葬まですべての葬儀

を執り行える知識と技能者に与えられる資格です。スマザワでは、前向きに学び向上をめざす社員向けに資格取得手当があり、男女問わず支援する体制を整えています。現在は、厚生労働省認定女性の活躍推進に関する状況などが優良な企業に発行される「えるぼし」認定を進めており、さらに女性社員が活躍やすい環境を整えていきます。